

管内外国貿易概況(平成29年5月分 速報)

平成29年6月19日
函館税関発表

《今月のポイント》

▶輸出 有機化合物、船舶、鉄鋼などが増加し、2ヵ月ぶりのプラス。



▶輸入 原油・粗油、石炭、石油製品などが増加し、5ヵ月連続のプラス。

1. 貿易額

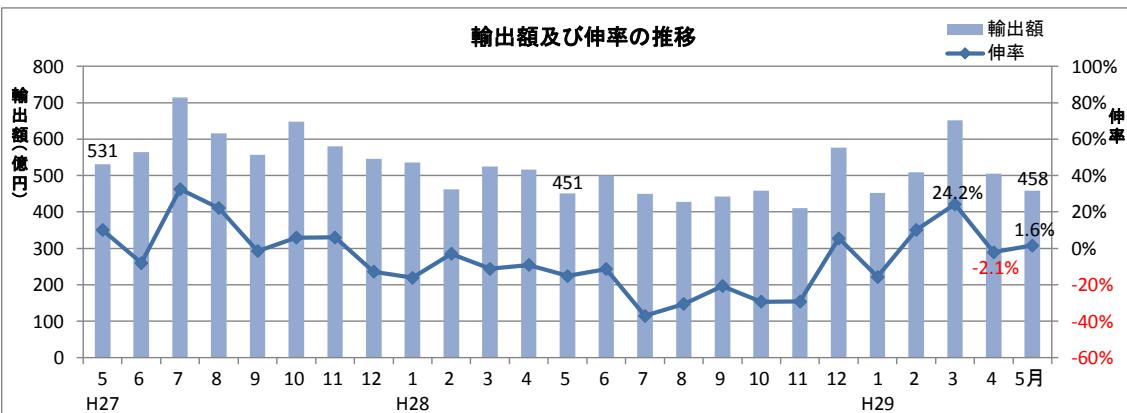
注: ()は前年同月比、[]は前年同月との増減額、△はマイナス。

輸 出	45,794 百万円 (101.6%) [724]
輸 入	138,193 百万円 (147.6%) [44,554]
輸出入合計	183,987 百万円 (132.6%) [45,278]
輸出入差引額	△ 92,398 百万円

2. 概況

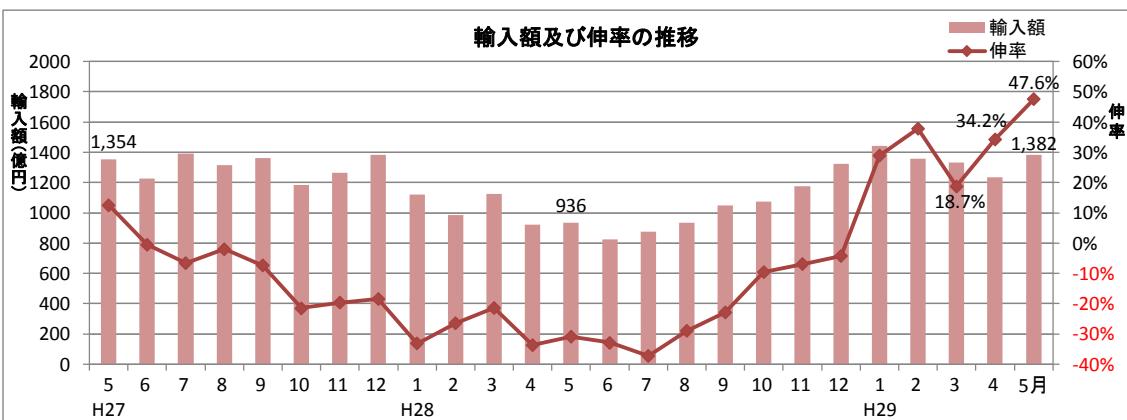
(輸 出)

対前年同月比1.6%増の457億94百万円で、2ヵ月ぶりのプラスとなった。
品目別では有機化合物、船舶、鉄鋼などが増加し、一般機械、自動車の部分品などが減少した。



(輸 入)

対前年同月比47.6%増の1,381億93百万円で、5ヵ月連続のプラスとなった。
品目別では、原油・粗油、石炭、石油製品などが増加し、金属製品、非鉄金属くずなどが減少した。



3. 貿易額上位品目

品目	価額	前年同月比	主な増減国等	
			増	減
一般機械	8,207 百万円	74.2	増 中国	減 トルコ
			2ヵ月ぶり減	
鉄鋼	6,474 百万円	125.7	増 韓国	減 中国
			4ヵ月連続増	
船舶	5,078 百万円	155.2	増 マーシャル	減 香港
			2ヵ月ぶり増	
自動車の部分品	4,325 百万円	65.3	増 パキスタン	減 カナダ
			11ヵ月連続減	
魚介類・同調製品	3,929 百万円	76.9	増 タイ	減 中国
			4ヵ月ぶり減	
紙・板紙	3,040 百万円	107.5	増 米国	減 オランダ
			4ヵ月連続増	

品目	価額	前年同月比	主な増減国等	
			増	減
原油・粗油	31,468 百万円	152.9	増 アンゴラ	減 カタール
			5ヵ月連続増	
石炭	12,848 百万円	181.9	増 オーストラリア	減 インドネシア
			5ヵ月連続増	
魚介類・同調製品	9,429 百万円	131.2	増 中国	減 米国
			7ヵ月連続増	
非鉄金属鉱	8,533 百万円	129.4	増 メキシコ	減 オーストラリア
			2ヵ月ぶり増	
石油製品	7,640 百万円	2.8倍	増 韓国	減 シンガポール
			6ヵ月連続増	
一般機械	6,647 百万円	115.5	増 中国	減 ベルギー
			7ヵ月連続増	

4. 増加額上位品目

品目	価額	前年同月比	増加額		寄与度
			増	減	
有機化合物	2,768 百万円	7.1倍	2,376 百万円	5.3	
船舶	5,078 百万円	155.2	1,806 百万円	4.0	
鉄鋼	6,474 百万円	125.7	1,323 百万円	2.9	
鉱物性タール・粗製薬品	1,530 百万円	4.4倍	1,186 百万円	2.6	

5. 減少額上位品目

品目	価額	前年同月比	減少額		寄与度
			増	減	
一般機械	8,207 百万円	74.2	-2,856 百万円	▲6.3	
自動車の部分品	4,325 百万円	65.3	-2,299 百万円	▲5.1	
魚介類・同調製品	3,929 百万円	76.9	-1,179 百万円	▲2.6	

品目	価額	前年同月比	減少額		寄与度
			増	減	
金属製品	1,903 百万円	81.7	-426 百万円	▲0.5	
非鉄金属くず	61 百万円	22.6	-210 百万円	▲0.2	
その他の化学製品	942 百万円	84.2	-177 百万円	▲0.2	

(注) 1. 本資料における貿易額は函館税関が管轄する1道3県（北海道、青森県、岩手県、秋田県）の通関額です。

2. 価額：輸出はFOB価格、輸入はCIF価格により計上されています。

3. 計上：輸出は貨物積載船舶または航空機の出港の日、輸入は輸入許可（承認）の日をもって計上されています。

4. 本資料内の「-」は実績なし、「0」は実績があるが単位に満たないものを表しています。

5. 貿易統計閲覧場所：函館税関 調査部 調査統計課 函館港湾合同庁舎3F

6. 函館税関ホームページ： <http://www.customs.go.jp/hakodate/>

7. 本資料を引用するときは、函館税関発表による旨付記してください。

8. 本資料に関する問い合わせ先： 函館税関 調査部 調査統計課 Tel 0138-40-4281